

森下さち子

2017年2月
和歌山市会議員団
TEL(435)1113
FAX(421)4181



2017年が始まり、あっという間に2月です。暖かい日が続いていた12月から一転、さすがに1月～2月は冬の寒さが到来しました。寒さとともにこの冬のインフルエンザが猛威を振るっています。インフルエンザのウイルスは乾燥した空気です。インフルエンザのウイルスは乾燥した空気

でどんどん増えるとか。手洗いを欠かさず、体力(免疫力)をつけて、元気に過ごしたいものです。みなさま、どうぞご自愛ください。



12月議会報告

大変遅くなりましたが、12月議会の議決内容と市議団の見解をお知らせします。

12月議会の最終日(12月14日)、市長から提案された44件の議案のうち8件に反対しました。

公共施設の運営と

管理のあり方

公共施設はもともと市が管理・運営してきました。しかし、全国的に行政改革の下、外部へ委託する、あるいは指定管理者を設定して委託料を払うという方法に変わってきています。その大きな目的は経費を減らすことにありますが、公共施設としての役割も考えなければなりません。指定管理者を決める基準は、地元の団体が

市議団ホームページ <http://jcpwkm.sakura.ne.jp/>
森下さち子のブログ <http://sachikogo.exblog.jp/>

年金裁判にご支援を！

2015年5月、年金者組合の原告96人(後に91人)が、年金引き下げの取り消しを求めて提訴しました。国は高裁(大阪)での裁判を要求したため、年金者組合は和歌山で裁判ができるよう“取り消し要求”から“給付訴訟”に切り替え、1月20日、和歌山地裁で「年金引き下げ違憲訴訟」の第1回裁判が行われました。

年金は老後を生きる命綱であるとともに、この年金裁判は現在の当事者だけの問題ではありません。若者や子どもたちにもかかわる、これからの社会保障のあり方を問うものと言えます。全国では42都道府県4425人が提訴しています。

【年金裁判勝利せんべい】

裁判をするにはお金が必要です。財政活動の一環として1袋500円でせんべいを販売しています。裁判のご支援とともにせんべいのご購入にもぜひ、ご協力をお願いします。



地元住民の意見を聞いて運営できる、企業としての高い技術力などが考えられます。杭ノ瀬・芦原共同浴場は地域の運営委員会が指定管理者になっけていますが、市からの交付金があるにもかかわらず、入浴料も運営委員会に入るという仕組みになっています。本来、入浴料は市の歳入に入るべきです。4箇所の自転車等駐輪場は受ける業者がすべて同じであり、その業者が以前に従業員の安全管理を怠

就学援助の改善を！

「和歌山市家庭教育支援条例」が賛成多数で可決されました。この条例は、家庭や地域の教育力、子育ての力の低下を懸念し家庭教育の支援をするというものです。

家庭における教育力低下の原因は家庭にだけあるのではなく、子育てに困難をもたらす

社会的状況にあります。子育てを支援するためには、就学援助の充実や学校給食の無償化など具体的な施策が求められているのではないのでしょうか。

特に和歌山市は就学援助の支給単価が低く、中核市の中でも県下でも最低クラスです。現状の改善を優先させることを指摘し、条例制定には反対しました。

12月議会報告

(1面よりつづき)

市営住宅の入居は 公平・公正に

汐見団地の建て替えにかかわる新築工事、電気設備工事、機械設備工事の工事請負契約について。

和歌山市は応募しても倍率が

高くて当たらないという地域がある一方、地域を限定して特別な入居を認めています。しかも、汐見団地を含むこの地域の市営住宅は住んでいる住民の世帯よりも多い戸数がすでに存在しています。

どこの地域であつても、市営住宅は公募し公開抽選によって入居が決められるようにするべきであり、この議案にも反対しました。

お知らせ

無料法律相談

ゆら・山崎法律事務所の弁護士が相談に乗ります

2月21日(火)	13:00~
2月28日(火)	18:00~
3月22日(水)	13:00~
3月28日(火)	18:00~

津秦の森下さち子事務所にて
事前に予約をお願いします
TEL 073・435・1113

市議団 森下まで

原 やすひさ です



歩いていると、面白い歴史の物語を見える。市駅を降りて正面の道をまっすぐ南東へ300メートルほど行くと、街角に「勝海舟寓居跡(かつかいしゅうぐうきよあと)」という碑がある。1963(文久3)年の4月3日に軍艦奉行であった勝海舟が砲台の視察に和歌山市にやってきた。勝たちが宿泊したのは豪商「清水平右衛門」の邸宅で、この主人が当時の様子を書き残している。いわく、坂本龍馬が勝の後を追って和歌山に来たのが4月10日。勝は雑賀崎の砲台を視察に行く。馬に乗って駆けるのは勝1人で、龍馬の他、お供のものたちは走って勝の後を追いかける。水軒の浜を侍たちが走って行く様子を想像するにつけ面白い。龍馬がいかに健脚とはいえ、一日中走り回っては疲れましょう。宿に戻って勢いよく風呂に飛び込んだのは良いが、勢い余って風呂桶の底が抜け、壊れてしまったというエピソードが残っている。「まっことすまんきいに」と笑ったかどうか……。

さて、文久3年と言えば僕の曾祖母が生まれた年。この人がまた長寿で江戸、明治、大正、昭和と生きた。僕は3つ4つの頃にこのひいおばあちゃんの背中で揺られ「おにってんさん、あ〜と」と子守歌を聞いた。その背中から江戸時代の匂いが立ち上ってきたのを今も覚えている。

衆議院和歌山1区予定候補

日本共産党和歌山県委員会は野党共闘と日本共産党の躍進を目指して衆議院和歌山選挙区の3候補を発表しました。和歌山1区は原やすひさ、2区は下村雅洋、3区はくすもと文郎です。



1月13日、ア

成人式に振り袖を着ることはなかったものの、母が一式揃えてくれた「付け下げ」をせっかくだからと着付けてもらいました。帯を結ぶとしゃんとするので、普段大股で歩いているので、歩き方もおぼつかなくなる上に胸が締め上げられてしんどいこと！声がちゅんと出るだろうが、変な歩き方になつてないだろうかなどなど、いつもより疲れましたが、気持ちはずれやかになりました。おしとやかな所作になるのもたまにはいいものですね。機会を作つてまた着てみようと思います。



右は坂口多美子さん、左が私です